

議会報告会会議録

| | |
|--------|--|
| 1 開会日 | 平成25年5月18日 午後 7時00分 開会 午後 8時30分 閉会 |
| 2 場 所 | 町立保健センター2階研修室 |
| 3 出席議員 | <p>渡辺順子議長 (開会あいさつ・議会基本条例の説明・ 前回報告の結果)</p> <p>奥津勝子副議長 (閉会あいさつ)</p> <p>(第2班)</p> <p>関威國議員 (司会進行)</p> <p>三澤龍夫議員 (平成25年度予算の主な審査内容)</p> <p>二宮加寿子議員 (記録)</p> <p>竹内恵美子議員</p> <p>高橋富美子議員</p> <p>(第1班)</p> <p>片野哲生議員 高橋英俊議員 坂田よう子議員</p> <p>鈴木京子議員 吉川重雄議員 清水弘子議員</p> |
| 4 参加者 | 29人 |
| 5 報告事項 | <p>(1) 議会基本条例について</p> <p>(2) 平成25年度予算の主な審査内容について</p> <p>(3) 前回報告の結果について</p> <p style="padding-left: 2em;">・前回報告会で出された意見の町の考え</p> |
| 6 その他 | |

議員自己紹介の後、議長からあいさつを行い、各報告担当議員から『議会だより大磯』第168号を資料として、予算審査や主な議案に対する審議経過を報告し、質疑応答を行った。

(1) 議長あいさつ・議会基本条例の説明

議会基本条例の制定経過と議会基本条例に規定する議会報告会のあり方について説明。

議会報告会を開催してから4年目を迎え、今年度は平成25年度予算を中心に、議案審査における議論の経過・結果など議会としての考え方を報告する。

昨年度開催した議会報告会でいただいたアンケートでの意見を踏まえ、より多くの町民が参加できるよう、今回は土曜日の午後と夜の2回開催とした。また、説明方法も工夫し、自由な意見交換の時間をふやして開催することとし、忌憚のない意見をいただきたいが、誹謗中傷、個人的な話はお受けできない。さらに、議員個人の意見を申し上げる場ではなく、質問によっては町の答弁が必要なものも出てくるが、この場で町に替わって答弁するものではない点をご了解いただきたい。町からの回答は、後日報告させていただく。

議会基本条例には、町民参加と協働を規定している。情報公開という点では、大磯町議会は全ての会議（本会議・委員会・協議会）を公開で行い、本会議はS C Nで放映、審議結果は議員個人の賛否も含め、即日にホームページに公開している。

また、各種団体との意見交換として一般会議を実施し、議会報告会や一般会議でいただいた意見・要望は、意思決定の場に反映するほか、政策提言に結びつけるなど、議会基本条例の趣旨を町民の皆様にご理解いただき、着実に議会運営を進めていきたい。

(2) 平成25年度予算の主な審査内容報告・・・三澤龍夫議員報告

『議会だより大磯』第168号の8～12ページに基づき、平成25年度予算に対する予算特別委員会及び本会議における主な審議内容等を報告。

◎主な質疑

問：津波予測のハザードマップでは、サンキッズ大磯保育園が浸水するのではないかと心配だが。

答：マップは県作成で、計画では浸水しないと予測している。新しい園舎になると、園舎の屋上は15～16mの高さになる。

問：観光協会への補助金の会計報告を町や議会が必ずチェックし、精査をお願いしたいが。

答：議会に決算報告は出ている。

問：国際学園からの保証金2億円はどうなったのか。

答：契約を改め、3月29日に1億8千万円が町に振込まれた。

問：火葬料補助金は突然の減額だが、重要なものは議会に事前に提案・協議させるべきではないか。

答：町民の意見を聞くことなく上限5万円にしたいという提案だったため、議論を深めていく必要があると考えた。今後は、重要なものは協議会に出してもらい、議会で議論を深めたい。

(3) 前回報告の結果について・・・渡辺順子議長報告

前回(平成24年11月)の議会報告会において出された意見のうち、町へ申し送りした意見への回答について説明。

前回報告に対し、さらに町に対し要望する次の意見に対しては、町へ申し送ることとした。

◎主な意見

意見：放課後子ども教室の専用場所の確保については、学校教育課と子育て支援課に学校内に場所を探してほしいと伝えてほしい。

意見：脱原発の取り組みについて、地方自治体から意見書を出してほしい。鎌倉市では「鎌倉市省エネルギーの推進及び再生可能エネルギー導入促進に対する条例」が昨年6月にでき、2年をかけて地域としてエネルギーを自給し、原子力に頼らない社会にしようとしている。町は積極的に環境とエネルギーに取り組むことで、町のイメージアップになると思う。環境意識の高い大磯町から風を起すぐらいの取り組みをしてほしい。

意見：ゴミ処理広域化による、ごみの出し方の説明会を町側で行っている。全ての方の説明会参加は難しいが、回数を増やし、働いている方への説明を考え、夜の時間帯にも開催してほしい。

意見：議会だより「中学生の防災学習」の記事があったが、被災地に中学生を送る前にもう少し防災について足元を固めた教育や指導をしてほしい。子どもの命を大人が守ることから、防災教育について議員から町に言ってほしい。

(4) 閉 会